
FNIRSI

DS215H

2チャンネル ポータブルオシロスコープ 日本語取扱説明書（参考訳）

ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：DS215H User Manual V1.1・2025.01.07、中英60ページPDFの英語28～54ページ・保証カード。キー・画像・更新は原本画像を照合。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

メーカー原本の操作・仕様・安全注意を日本語で再構成した参考訳です。

構成

1. 全安全注意・測定条件
2. 概要・各部・全基本仕様
3. DSO全仕様・キー・ノブ
4. DSO画面・全設定・調整
5. 画像全キー・システム・LOGO
6. 信号発生器全波形・キー・値
7. 全クイック測定・更新
8. 全故障対策・保守
9. メーカー・保証・記録

1. 全安全注意・測定条件

- ・高温、裸火、腐食性ガス、湿気、ほこりを避けます。安定した硬い台へ置き、カーペット・毛布などの柔らかい場所を避けます。
- ・通気口を塞がず、ヒーター・水・薬品・溶剤・強磁性機器から離します。
- ・廃電池・機器は家庭ごみに混ぜず地域の規則へ従って処分します。
- ・プローブと対象の定格・電位・接地経路を確認して接続します。原本クイック測定は共通GNDを指定します。
- ・自己校正は全プローブを外しUSBを接続せず実行します。

入力上限は接続の安全保証ではありません

原本はピーク±400Vを記載しますが、CAT・絶縁・過渡電圧条件は本文がありません。X1／X10設定・付属プローブ・実機の定格を一致させ、市電・高電圧への直接接続許可と解釈しません。電池修理・内部作業は専門窓口へ。

2. 概要・各部・全基本仕様

DSOと信号発生器の2機能、FPGA+MCU+ADC、250MSa/s・50MHz、画像保存、13波形を備えます。各部はスタンド、CH1／CH2／OUT、電源OK、モードC1、RUN／T、AUTO／C2、MENU／発生器、充電端子、ノブA／B、底面リセット。リセット手順は原本にありません。

項目	原本の値
画面	3.5インチIPS、480×320
充電／電池	Type-C5V／1A、1500mAh
持続時間	概要待機4時間、詳細条件なし
寸法／重量	約66×110×19.5mm／約138g
言語	中国語、English、ロシア語、日本語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、韓国語

OK長押しで起動／終了、初回はノブAで言語を選びOKで確定してDSOへ。

3. DSO全仕様・キー・ノブ

項目	原本の値
チャンネル／帯域	2／50MHz
サンプル	250MSa/s
保存領域	14M（単位定義なし、記録長点数へ換算しない）
時間軸	20ns/div～20s/div
垂直感度	10mV/div～10V/div
分解能／入力	8bit／1MΩ
表示	Scroll、本文にはXYもあり
測定	周期、周波数、Vpp、最大、最小、平均、RMS、振幅、デューティ、パルス幅
プローブ／結合	X1／X10、AC／DC
トリガー	Auto／Normal／Single、立上り／立下り
ピーク／トリガーレベル	±400V／正負方向8目盛
キー	短押し／長押し
OK／電源	メニュー外は粗／微調整、メニュー内確定／起動・終了。
モード／C1	ノブの役割切替／CH1設定。
RUN／T	取得停止・再開／トリガー設定。
AUTO／C2	自動調整／CH2設定。
M／発生器	メニュー・戻る／発生器へ。
ノブA／B	上下／左右、メニュー内も対応方向の選択。

4. DSO画面・全設定・調整

画面はRUN緑／STOP赤、時間軸、ノブ役割、粗微、発生器状態（強調ON・灰OFF）、電池、両波形、水平トリガー位置、トリガー電圧、CH1／CH2設定、測定値を表示。C1長押し／C2長押しでチャンネルオンオフ・倍率・結合・FFT設定。T長押しでモード・エッジ・チャンネル。

メニュー	原本の機能
50%	オフセット・トリガー電圧等を適切な位置へ。
Measurement	測定値の表示選択。
Save	BMPをScreenshot fileへ保存、名前表示。
Cursor	X1－X2／Y1－Y2。
X-Y	XY表示、測定・カーソル・演算は無効。
Calculation	1+2、1－2、1×2、1÷2、－1、－2、 1 、 2 。FFTはチャンネル設定側。
Afterglow	500ms／1秒／∞。
Calibration	全プローブ・USBを外して校正。
Picture／Settings	画像／システム設定。

通常はノブBで時間軸、AでCH1垂直感度。モード短押しでCH2→水平トリガー＋CH1上下→水平トリガー＋CH2上下→水平トリガー＋レベルへ役割を巡回します。カーソル有効時も役割切替。CH2感度は操作章でノブBとする一方、共通キー表はA上下・B左右です。画面のV／H・選択色を優先し、対応版を確認してください。

5. 画像全キー・システム・LOGO

Picture内ではOK短押し閲覧・確定、C1で削除選択、Tで全画像削除の選択、AUTO／C2で削除、Mで戻る、両ノブで画像選択と原本は表示します。表ではC1・C2とも削除選択と書かれ、説明図はC2削除。画面の記号と選択対象を確認し、削除前に退避します。閲覧後はノブAで上下の画像、削除キーで対象削除。保存件数上限は本文にありません。

Settings	操作
USB sharing	有効にしてPCへ接続、Screenshot fileのBMPを取得。
起動LOGO	LOGOフォルダーへLOGODS215H.jpgを置く。寸法詳細なし。
Language	8言語から。
Sound and light	Aで明るさ／音量、OK確定、Bで値。数値範囲なし。
Auto shutdown	OFF／15分／30分／1時間。
About	ブランド・バージョン。
Factory reset	以前の設定をリセット。画像への影響不明、事前退避。

6. 信号発生器全波形・キー・値

M長押しで発生器へ。13波形：正弦、方形、のこぎり、半波、全波、正ステップ、負ステップ、指数上昇、指数下降、DC、マルチトーン、sincパルス、ローレンツ波。

項目／キー	原本の値・役割
周波数	0～50kHz、1Hz刻み。
振幅／方形デューティ	0.1～3.0V／0～100%。
OK短／長	編集入る・出る／起動・終了。
AUTO／C2短	出力オン・オフ（DSOのRUNキーではない）。
M短／長	パラメーター設定入る・出る／DSOへ戻る。
ノブA	通常波形切替、編集増減。
ノブB	通常パラメーター切替、編集調整。

出力負荷・インピーダンス・波形別精度は本文にありません。接続と設定を確認して出力を有効にします。

7. 全クイック測定・更新

周期信号：安全な共通GND・信号先端を接続、AUTOで自動調整、必要なら時間軸・垂直感度、トリガーモード・エッジ・位置・レベルを調整し、Measurementで表示項目を選択して記録します。クイック例のOvershootは仕様一覧にないため独立自動計測機能と断定しません。非周期はSingle／Normalを選び条件設定し、測定を開いて捕捉・記録します。

更新：電源オフでM／発生器キーを押してから電源を押し、Type-CでPC接続、IAPドライブへ対象公式ファームウェアをコピーします。完了すると終了時の充電画面になります。Windows10以上のみ対応。書込み中は切断しません。完了後の再起動操作・復旧の詳細は本文にありません。

8. 全故障対策・保守

症状	原本の確認
起動不可	電池切れ・接続損傷、まず充電。再装着・交換という原本内部修理は専門担当へ。
画面なし	明るさ・再起動、表示器／ソフト異常なら修理。
信号捕捉不可	入力・プローブ・配線、振幅、時間軸・感度、トリガー条件を確認。
発生器出力なし	有効化、周波数・振幅・デューティ、出力端子を確認し再起動。改善しなければ修理。
・環境に応じ月1回程度柔らかい布で清掃。アルコール・強酸・強アルカリの化学洗剤を避けます。	
・内蔵電池の状態を定期確認、完全放電・長期放置を避け、指定充電器で定期充電。	
・充電不能・極端な消耗は専門窓口へ点検交換。	
・乾燥・換気、急な温湿度変化・直射日光を避けて保管。ケース等で運搬中の落下を防ぎます。	
・公式更新を確認し、対象の手順・ファイルを守り、給電断を避けます。	

9. メーカー・保証・記録

Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.、深圳市龍華区大浪街道、偉達工業園C棟西側（原本）。0755-28020752、www.fnirsi.com、business@fnirsi.com、service@fnirsi.com。原本の問い合わせ時追加6か月保証は現行適用未確認、泰宕商事の保証延長として約束しません。

原本保証は販売日起算、通常条件で説明書どおりの設置・使用における材料・加工欠陥を条項に従い無償修理。期間数値なし。カード保管・紛失再発行なし。カードなし、不適合な設置・付属品、誤使用・保管、無断分解／修理、期間経過は有償の例です。泰宕商事の保証を変更しません。型番・数量・購入店と連絡先・住所・注文番号・購入日・利用者・故障内容を記録します。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：DS215H User Manual V1.1・2025.01.07、中英60ページPDFの英語28～54ページ・保証カード。キー・画像・更新は原本画像を照合。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：https://cdn.shopify.com/s/files/1/0694/8310/2426/files/DS215H_Manual_ZH_EN-60p-V1.1-2025.01.07.pdf?v=1740811725

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
英語28～34ページ	全安全・概要・各部・DSO画面と全キー。
35～41ページ	発生器全キー、全メニュー、画像・設定・LOGO。
42～44ページ	全基本・DSO・発生器仕様。
45～48ページ	全調整・全クイック例・M+電源更新。
49～54ページ・カード	全故障対策・保守・メーカー保証・記録。